

JR西労組第38回定期中央本部大会



7月9日、10日にかけて、OBP（大阪ビジネスパーク）にある松下IMPホールにおいて「JR西労組第38回定期中央本部大会」が開催された。大会準備を和歌山地本と西バス地本が協力して実施する初の試みでの開催となりました。今大会は、人事改選をおこなわない1泊2日の日程で開催し、初日に経過報告・運動方針提起、小委員会までを実施するタイトなスケジュールで実施されました。米子地本からは6名の代議員と傍聴者で参加し、代表質疑や小委員会での質疑、大会役職、代議員のサポートと随所で大会を盛り上げてきました。壇上では米子地本から選出されている大川部長が各代議員からの質疑に對し、力強く答弁を行っていました。

今大会では機関紙コンクールとは別に、ABC運動の更なる浸透を目指し、ロゴや標語、ポスターの募集が実施されました。残念ながら米子地本からは選出されませんでした。これらのロゴや標語を活用し、一人一人の安全意識の向上に活かしていきます。また機関紙コンクールでは、分会の部で倉吉駅連区分会が3年連続で最優秀賞を獲得、今年度、地本のユニオンスクール「情宣コース」を機に新規で発行をおこなってきた木次鉄道部分会の「桜」が優秀賞を受賞するなど、多くの機関が受賞されました。

いよいよ8月21日には米子地本第36回定期大会を開催します。1年に1回の大会を米子地本すべての組合員創り上げるために準備を進めていこう！

各代議員が米子地本を代表し発言！！



代表質疑に立つ 鶴石書記長

【安全】未知のリスクに対する対応と初動の在り方について【業務】制度の拡充と制度利用も見据えた要員ありかたについて【ワイノ】新賃金制度にむけた検討の進め方について【春闘】地方における通勤の課題について【政治・政策】中田利幸8度目の勝利と課題である組合員の政治参画について



第2小委員会（業務）



【地本・長岡】
男女平等参画の推進
にむけた取り組みの
強化、他企業等の好
事例の展開について



【鳥取支部・元井】
実務レベル認定試験のポイント制の課題と、技術技能向上に向けた試験結果のフィードバックの在り方について



【出雲支部・沖本】
制度の拡充と制度が利用可能な要員配置、現場を支える負担増となる組合員への手当ての拡充等について

【今後の予定】

7月18日(土) ユニスク「ヤングユニオンコース」
7月21日(火) 拡大代表者会議
8月 4日(火) 第12回執行委員会
8月20日(木) 第13回執行委員会

8月21日(金) 10:30～ 米子コンベンションセンター 小ホール
JR西労組米子地方本部「第36回定期大会」

第1小委員会（組織・財政）



【米子支部・濱村】 機関紙作成のための ツールの更新と整備 について



【石見支部・井原】

- ・ 増加し続ける被害に
対する継続的な国への
アプローチについて
- ・ 男女平等参画の数値
目標の在り方と目指す
姿について



第33回機関紙コンクール

【最優秀賞】 倉吉駅連区分会「あげゐ」

【優秀賞】
木次鉄道部分会「桜」 New !!

【努力賞】 米子支部・ヨナGoGoGo
【努力賞】 石見支部・いさり火

【特別賞】米子列車区分会・BE-TEN-NEWS

